

日本薬局方バラシクロビル塩酸塩錠

# バラシクロビル錠 500mg「DSEP」の 溶出性に関する資料

第一三共エスファ株式会社

## (1)溶出規格

試験方法：

試験条件			溶出規格	
試験液	方法	回転数	規定時間	溶出率
日本薬局方溶出試験第1液 (900mL)	パドル法	50rpm	30分	75%以上

結果：

バラシクロビル錠 500mg 「DSEP」は、日本薬局方医薬品各条に定められたバラシクロビル塩酸塩錠の溶出規格に適合していることが確認されている。

## (2)溶出挙動における類似性

「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」(平成18年11月24日 薬食審査発第1124004号)に従い、溶出試験を実施した。

### 試験概要

試験方法	日本薬局方 一般試験法 溶出試験法 (パドル法)	
試験回数	12 ベッセル	
検体	試験製剤 (バラシクロビル錠 500mg 「DSEP」) 標準製剤 (バルトレックス錠 500)	
試験液量	900mL	
試験液の温度	37±0.5℃	
試験液	pH1.2	日本薬局方溶出試験第1液
	pH5.0	薄めた McIlvaine の緩衝液
	pH6.8	日本薬局方溶出試験第2液
	水	日本薬局方精製水
回転数	50rpm (pH1.2、pH5.0、pH6.8、水)、100rpm (pH6.8)	
判定基準	「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」(平成18年11月24日 薬食審査発第1124004号)の判定基準に従う。	

### 結果

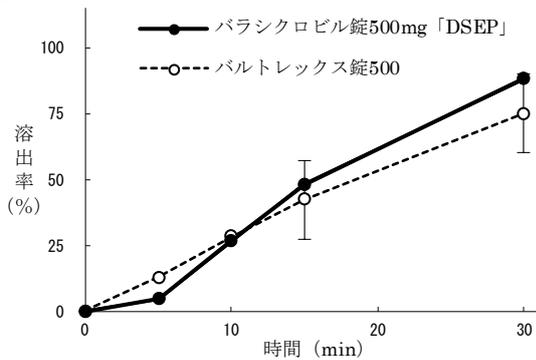
すべての試験条件において、「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」(平成18年11月24日 薬食審査発第1124004号)の判定基準に適合することが確認され、バラシクロビル錠 500mg 「DSEP」と標準製剤 (バルトレックス錠 500) の溶出挙動は類似していると判定された。

平均溶出率における判定結果

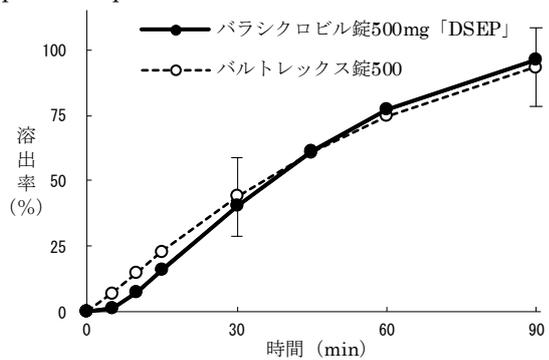
試験条件		採取時間 (分)	平均溶出率(%)			f2 関数の値	判定基準*1	判定
			バラシクロビル錠 500mg 「DSEP」	バルトレックス錠 500	差 (絶対値)			
50rpm	pH1.2	15	48.1	42.3	5.8	平均溶出率差が±15%又はf2≥42	適	
		30	87.9	74.9	13.0			
	pH5.0	30	40.4	43.8	3.4			
		90	96.2	93.4	2.8			
	pH6.8	45	43.8	38.2	5.6			
		120	93.8	80.6	13.2			
水	30	45.5	49.9	4.4				
	60	80.9	80.5	0.4				
100rpm	pH6.8	30	45.7	42.0	3.7	適		
		90	95.8	89.2	6.6			

溶出曲線

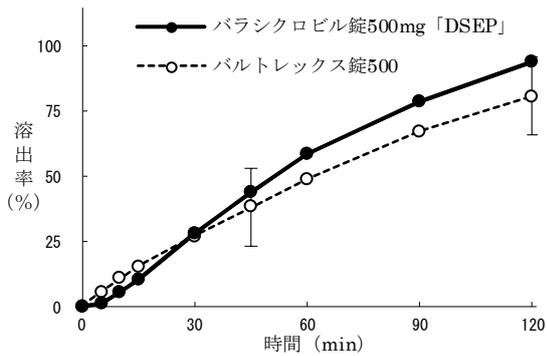
pH1.2/50rpm



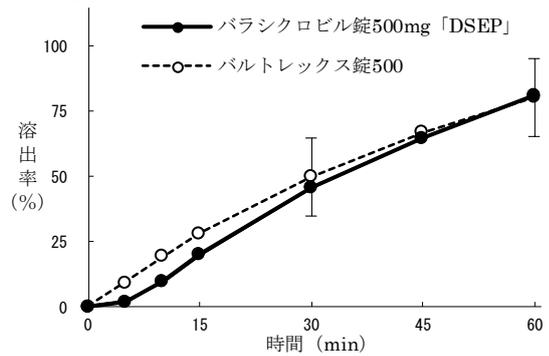
pH5.0/50rpm



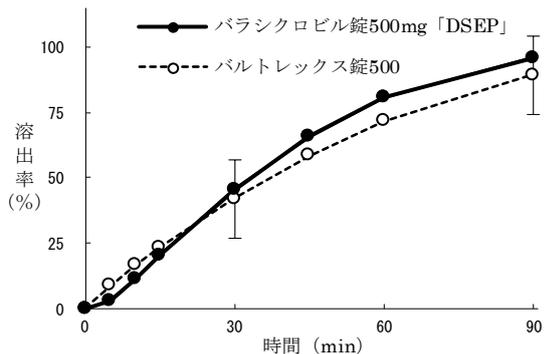
pH6.8/50rpm



水/50rpm



pH6.8/100rpm



○ : 判定基準の適合範囲

※1 本試験の平均溶出率における判定基準

回転数	試験液	標準製剤の平均溶出率	判定基準
50rpm	pH1.2	標準製剤が 30 分以内に平均 85% 以上溶出しない場合	規定された試験時間において標準製剤の平均溶出率が 85%以上となる時、標準製剤の平均溶出率が 40%及び 85%付近の適当な 2 時点において、試験製剤の平均溶出率が標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあるか、又は f2 関数の値が 42 以上である。
	pH5.0		
	pH6.8		
	水		
100rpm	pH6.8		